

JSCE2015 に基づく活動計画助成に関する報告

土木学会企画部門が毎年度、JSCE2015 に基づく活動計画助成を実施しており、2017 年度においては、地震工学委員会より以下のような企画を申請し、採択に至った。

1. 活動名：地震防災について考える「どぼくカフェ」@熊本の開催
2. 申請者：高橋良和委員（京都大学教授）
3. 助成額：10 万円

企画趣旨としては、熊本地震からの復興を祈念して「土木×スポーツ×熊本～チャレンジする熊本のいま～」と題し、2020 年東京オリンピックにちなみ、日本初のマラソンランナー金栗四三を生んだ玉名出身「金栗二世」とも呼ばれるトレイルランナー荒木宏太さん、2019 年ラグビーワールドカップの熊本開催に向けて尽力されている熊本県ラグビーフットボール協会理事杉山真一さん、というスポーツ界から 2 名、そして熊本地震からの復興に夢と希望を託す益城町の高校生山本汐莉さんの 3 名をゲストに迎え、熊本地震からの復旧・復興にチャレンジしている地震工学を専門とする高橋委員および熊本大学の田中尚人先生をホストとして、2 時間のトークセッションを実施した。会場として、熊本地震でビルがダメージを受け、解体せざるを得なくなった OMOKI ビル跡地を新しい街づくりの場としてチャレンジしているオモケンパークを借り受けた。

トークセッションでは、それぞれの自己紹介の後、熊本地震によって自身の何が変わったか、自身のチャレンジによって、どんな熊本に変化して欲しいか、について紹介してもらい、会場も交えた意見交換を行った。参加者として、熊本地方在住の地域住民および防災・減災に関わる自治体職員・土木技術者等が集まった。総勢 50 人を超える参加者を得て、地震・防災をきっかけとして街づくりと人との関わりを考える、JSCE2015 の趣旨に即したやわらかな会が催された。





どぼくカフェ 熊本

土木×スポーツ×熊本
～チャレンジする熊本のいま～

2017.10.10.Tuesday OPEN

19:00-21:00

@オモケンパーク (OMOKIビル跡地)
熊本市中央区上通町7番11
トークセッション 入場無料, 申込不要

どぼくカフェとは、一般社会と土木との間の「新しい気づき」を模索するため、土木に関わる話題を取り上げ、本音で自由な議論ができる楽しいトークイベントです。

HOST:
高橋良和 (どぼくカフェ支配人)
京都大学大学院工学研究科教授

GUEST:
荒木宏太さん
プロトレイルランナー兼ランニングプロデューサー
杉山真一さん
熊本県ラグビーフットボール協会理事 医務委員会副委員長
山本汐莉さん
東稜高校2年生, 益城町未来トークメンバー

主催: (公社) 土木学会地震工学委員会 どぼくカフェ: <http://fcc-kansai.civilnet.or.jp/category/doboku-cafe>
 後援: 熊本できるしこ学会, 益城町未来トーク事務局, 熊本市現代美術館: (公財) 熊本市美術文化振興財団, 熊本市造園建設業協会 (予定)
 昨年4月に起きた熊本地震を受け、土木学会地震工学研究発表会がくまもと県民交流館バレアにて10月11日、12日に開催されるのに合わせて「どぼくカフェ熊本」を熊本市中心市街地にて開催することになりました。2020年東京オリンピックにちなみ、日本初のマラソンランナー金栗四三を生んだ玉名出身、「金栗二世」とも呼ばれるプロトレイルランナー荒木宏太さん、2019年ラグビーワールドカップの熊本開催に向けて尽力されている熊本県ラグビーフットボール協会理事杉山真一さん、そして熊本地震からの復興に夢と希望を託す益城町の高校生山本汐莉さん、の3名をゲストに迎え、どぼくカフェ支配人、ホストを京都大学教授の高橋良和先生にお務め頂き、2時間のトークセッションをお送りします。
 事務局: 問合せ先 田中尚人: 熊本大学熊本創生推進機構政策創造研究教育センター 准教授
 TEL: 096-342-2040 e-mail: naotot@kumamoto-u.ac.jp